



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 平田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼IR・広報担当 (氏名) 藤本 靖博

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	66,944	28.4	7,859	48.0	7,717	52.8	5,347	45.9
29年3月期第3四半期	52,118	45.3	5,309	132.6	5,049	125.4	3,665	165.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 5,903百万円 (81.6%) 29年3月期第3四半期 3,250百万円 (95.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	518.34	518.11
29年3月期第3四半期	388.44	

29年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	99,386	45,539	45.4
29年3月期	88,246	27,571	30.9

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 45,097百万円 29年3月期 27,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		100.00	100.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 100円00銭 記念配当 25円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	11.7	9,000	9.1	8,800	9.5	6,000	1.8	576.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の処分による影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	10,756,090 株	29年3月期	10,756,090 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	82,774 株	29年3月期	1,320,574 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	10,316,022 株	29年3月期3Q	9,435,516 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、「添付資料」2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国におきましては、雇用情勢、所得環境の改善により個人消費が底堅く推移したことに加え、企業収益の回復による設備投資の増加など、景気は堅調さを維持しております。欧州におきましても、金融緩和策や輸出の増加など、景気は緩やかに持ち直しております。また、中国におきましては、輸出や個人消費は減速傾向にありましたが、経済政策の効果もあり、投資の持ち直しなど、全体的には安定的に推移いたしました。

国内経済におきましては、順調な企業業績を背景とした設備投資の増加や、底堅い内外需を背景として、雇用情勢や所得環境の改善により個人消費の拡大など、穏やかな回復基調が持続しております。

一方、景気の先行きについては、今後の米国政権の政策運営の懸念や東アジアを中心とする地政学的リスクの高まり、中国を中心とした新興国経済の不確実性の懸念など、依然として不透明感を払拭できない状況となっております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、海外子会社との連携によりグローバルな営業活動の展開や、高い受注量に対応するために、生産リソースの最適な配分による負荷調整を積極的におこない内製化率を拡大させることに加え、仕入体制の見直しによるサプライチェーン全体の更なる効率化を進めるなど生産体制の強化を図ってまいりました。また、事業拡大が期待できる市場や分野での新製品の開発および投入、IoT技術を最大限に活用し、国内外のさまざまな産業における生産工程のスマートファクトリー化に向けた取組みを開始いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は669億44百万円（前年同期比28.4%増）となり、営業利益は78億59百万円（前年同期比48.0%増）、経常利益は77億17百万円（前年同期比52.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は53億47百万円（前年同期比45.9%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、米国市場での自動車需要の減速や中国市場での小型車の減税効果の低減により成長が鈍化する一方で、世界的な需要については、国内、欧州、その他の新興国市場に牽引され、引き続き堅調に推移する中、パワートレイン関連、EV関連、自動車部品関連の受注案件を予定どおり売上げました結果、売上高は234億79百万円（前年同期比33.8%増）となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、IoT関連の普及や自動運転技術の進歩に伴い、産業機械向けおよび車載向けなど半導体需要の増加から設備投資につきましても拡大が見込まれる中、シリコンウエーハ搬送設備案件の売上高が堅調に推移しました。これに加え、有機エレクトロルミネッセンス（有機EL）ディスプレイにつきましては、スマートフォンでの採用の拡大など本格的な供給開始を背景として、有機EL関連の蒸着装置案件の売上高が増加しております。これらの結果、売上高は287億10百万円（前年同期比27.1%増）となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、白物・小型家電を中心としまして中国市場での減速はあるものの、インドや東南アジア諸国などの新興国の経済発展による家電の普及率の向上に伴い、市場全体の成長が持続する中、白物家電を中心とした組立設備案件などが堅調に推移しております。これらの結果、売上高は113億73百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、自動車のパワートレイン関連、EV関連、自動車部品関連設備や、有機EL関連の蒸着装置案件の売上高が堅調に推移しました。損益面におきましても、売上高の増加に加え、内部リソースの有効活用による内製化率の拡大や仕入体制の見直しなど、原価低減活動を進めてまいりました結果、売上高は564億87百万円（前年同期比24.9%増）、営業利益は71億84百万円（前年同期比36.7%増）となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、家電関連および半導体関連の案件を中心として売上高が堅調に推移し、売上高の増加に伴い、量産体制の整備など効率化が図れました結果、売上高は55億23百万円（前年同期比57.7%増）、営業利益は3億54百万円（前年同期は36百万円の営業損失）となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車メーカー向けの案件を中心として売上高が堅調に推移し、利益につきましても売上高の増加に伴い、予定どおり確保できました結果、売上高は44億45百万円（前年同期比43.4%増）、営業利益は5億62百万円（前年同期比288.6%増）となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の緩やかな景気回復基調が続く中、自動車関連設備および家電関連設備を中心とした受注を目論んでおりますが、依然として厳しい状況で推移しました結果、売上高は4億89百万円（前年同期比58.9%増）、営業損失は18百万円（前年同期は13百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて111億39百万円増加し、993億86百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の増加60億59百万円、受取手形及び売掛金の減少36億85百万円、電子記録債権の増加15億21百万円、仕掛品の増加57億93百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて68億28百万円減少し、538億46百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少16億82百万円、短期借入金の減少15億66百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少7億71百万円、未払費用の減少7億49百万円、未払法人税等の減少15億62百万円であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて179億67百万円増加し、455億39百万円となりました。その主な内訳は、資本剰余金の増加118億72百万円、自己株式の減少10億81百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の30.9%から45.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月11日に開示しました業績予想に変更はありません。また、配当予想につきましても、平成29年11月13日に開示しました配当予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,311,446	14,370,590
受取手形及び売掛金	37,428,353	33,743,017
電子記録債権	8,996,571	10,517,635
商品及び製品	141,787	151,301
仕掛品	7,853,433	13,647,043
原材料及び貯蔵品	466,161	647,561
繰延税金資産	1,820,492	1,425,903
その他	2,581,110	2,676,969
貸倒引当金	△133,189	△145,186
流動資産合計	67,466,167	77,034,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,166,790	4,496,071
機械装置及び運搬具(純額)	1,622,778	1,430,507
工具、器具及び備品(純額)	481,185	475,296
土地	9,808,179	9,812,003
建設仮勘定	169,686	227,471
有形固定資産合計	16,248,620	16,441,349
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	582,537	740,426
のれん	1,355	-
その他	14,274	14,274
無形固定資産合計	623,949	780,482
投資その他の資産		
投資有価証券	2,562,553	3,193,372
破産更生債権等	38,579	37,591
退職給付に係る資産	790,612	1,409,593
繰延税金資産	13,677	13,383
その他	753,560	728,865
貸倒引当金	△251,075	△253,303
投資その他の資産合計	3,907,909	5,129,502
固定資産合計	20,780,479	22,351,334
資産合計	88,246,646	99,386,171

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,384,190	7,701,627
電子記録債務	10,486,064	10,076,114
短期借入金	11,998,651	10,432,520
1年内返済予定の長期借入金	4,397,608	3,625,708
未払金	869,602	902,530
未払費用	2,701,124	1,952,066
未払法人税等	2,363,359	800,950
前受金	4,651,867	4,445,887
賞与引当金	56,901	70,910
役員賞与引当金	118,188	-
製品保証引当金	297,956	253,180
工事損失引当金	228,161	22,539
繰延税金負債	42,219	22,505
その他	621,633	861,888
流動負債合計	48,217,528	41,168,429
固定負債		
長期借入金	9,406,924	9,294,118
役員退職慰労引当金	32,567	37,477
繰延税金負債	455,956	834,635
再評価に係る繰延税金負債	2,078,009	2,078,009
その他	483,883	434,118
固定負債合計	12,457,341	12,678,359
負債合計	60,674,870	53,846,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,409,902	14,281,945
利益剰余金	18,625,031	23,028,616
自己株式	△1,153,858	△72,324
株主資本合計	22,515,038	39,872,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	888,952	1,268,287
繰延ヘッジ損益	△40,733	△10,853
土地再評価差額金	4,206,808	4,206,808
為替換算調整勘定	490,366	492,278
退職給付に係る調整累計額	△828,763	△730,825
その他の包括利益累計額合計	4,716,631	5,225,695
新株予約権	-	54,098
非支配株主持分	340,105	387,387
純資産合計	27,571,776	45,539,382
負債純資産合計	88,246,646	99,386,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	52,118,199	66,944,730
売上原価	41,003,810	52,783,893
売上総利益	11,114,389	14,160,836
販売費及び一般管理費	5,804,671	6,301,228
営業利益	5,309,717	7,859,608
営業外収益		
受取利息	4,679	5,681
受取配当金	27,048	26,903
保険配当金	27,939	-
原材料等売却益	11,649	19,027
その他	79,005	45,488
営業外収益合計	150,321	97,101
営業外費用		
支払利息	83,116	84,088
為替差損	310,884	122,960
その他	16,712	32,141
営業外費用合計	410,713	239,190
経常利益	5,049,325	7,717,518
特別利益		
固定資産売却益	363,257	9,119
特別利益合計	363,257	9,119
特別損失		
固定資産除却損	6,101	1,420
固定資産売却損	208	1,955
特別損失合計	6,310	3,376
税金等調整前四半期純利益	5,406,272	7,723,262
法人税等	1,724,101	2,333,608
四半期純利益	3,682,170	5,389,653
非支配株主に帰属する四半期純利益	17,075	42,438
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,665,095	5,347,215

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,682,170	5,389,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	421,748	379,335
繰延ヘッジ損益	△219,435	29,879
為替換算調整勘定	△730,820	8,364
退職給付に係る調整額	96,969	96,329
その他の包括利益合計	△431,537	513,907
四半期包括利益	3,250,632	5,903,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,250,618	5,856,279
非支配株主に係る四半期包括利益	14	47,282

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月26日開催の取締役会決議に基づき、平成29年6月14日付で、公募による自己株式1,000,000株の処分を実施いたしました。また、平成29年7月12日付で、みずほ証券株式会社を引受先とした第三者割当による自己株式237,800株の処分を実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が11,872,042千円増加し、自己株式が1,081,534千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が14,281,945千円、自己株式が72,324千円となっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	45,208,901	3,502,547	3,098,843	307,907	52,118,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,124,957	1,477,993	332,351	68,799	5,004,100
計	48,333,858	4,980,541	3,431,194	376,706	57,122,300
セグメント利益又は損失(△)	5,257,158	△36,277	144,656	13,833	5,379,371

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,379,371
棚卸資産の調整額	△70,424
その他の調整額	771
四半期連結損益計算書の営業利益	5,309,717

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	56,487,065	5,523,143	4,445,238	489,282	66,944,730
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,717,527	641,970	418,373	47,075	5,824,946
計	61,204,592	6,165,114	4,863,612	536,357	72,769,677
セグメント利益又は損失(△)	7,184,199	354,535	562,103	△18,120	8,082,718

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	8,082,718
棚卸資産の調整額	△224,271
その他の調整額	1,161
四半期連結損益計算書の営業利益	7,859,608

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	58,124,109	122.6
アジア	5,883,023	144.9
北米	8,689,001	237.8
欧州	589,891	80.7
合計	73,286,026	131.2

当第3四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	28,083,048	148.8
半導体関連生産設備事業	29,495,295	121.9
家電関連およびその他生産設備事業	12,266,206	115.9
その他	3,441,476	155.5
合計	73,286,026	131.2

(注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	52,827,504	94.3	29,585,667	86.6
アジア	9,338,541	202.1	7,412,970	150.4
北米	6,527,050	74.2	10,359,844	104.5
欧州	755,398	133.0	698,507	101.3
合計	69,448,494	99.2	48,056,990	96.7

当第3四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	21,307,800	69.9	23,213,301	82.7
半導体関連生産設備事業	31,848,799	116.8	16,051,128	118.9
家電関連およびその他生産設備事業	14,462,279	168.0	7,966,641	138.5
その他	1,829,614	49.8	825,919	35.0
合計	69,448,494	99.2	48,056,990	96.7

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3)販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	56,487,065	124.9
アジア	5,523,143	157.7
北米	4,445,238	143.4
欧州	489,282	158.9
合計	66,944,730	128.4

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	23,479,718	133.8
半導体関連生産設備事業	28,710,595	127.1
家電関連およびその他生産設備事業	11,373,271	116.7
その他	3,381,145	151.4
合計	66,944,730	128.4

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。